

審判の諸注意

今説明したこと以外に様々なことが起きます。今からよく起きることを説明していきます。

1. 時間についてです。

時間の計りだすタイミングがわかりにくいと思います。一つ一つ状況によって計りだすタイミングが違うので気を付けてください。

ポイント間では、サービスの選手がボールを二つ持ったら計り始めてください。

エンドチェンジ間とセットブレイク間は同じで、両選手がベンチに座ったら時間を計り始めてください。

詳しい時間は、SCU・主審マニュアルの表の下のほうに記されているのでそちらを参考にしてください。

2. 警告について説明します。

SCU・主審マニュアルに記されている警告について説明します。

警告とは、次に同じ行為をしたとき失点をしますということを選手に注意する行為です。

ですので、警告をとらないと時間をオーバーしていても失点にはならないので時間をオーバーしたら、選手に伝えるようにしてください。

審判の方にとってほしい警告は、時間をオーバーした時と選手が物を落としたときは、選手に警告をとったことを伝えてください。

それ以外の警告は、学連がとります。

3. トイレットブレイクの説明をします。

トイレットブレイクとは、簡単に言うと選手がセットブレイク間にトイレに行くことです。

そこで、審判の方に行ってもらいたいことは、選手の方が審判に「トイレットブレイクを取りたい」と言うと思われるので、そうしたらコート付近にいる学連の方に「〇〇大学の〇〇選手がトイレットブレイクを取りたいと言っています」と伝えてください。そうしたらあとは、学連で対処します。

審判諸注意 裏

4. 次にレットについて少し補足します。

プレマッチミーティングで選手に説明すると思います。

レットは選手がかけられないので、審判がコート上の状況をしっかり把握して状況に応じてすぐにレットをかけられるようにしておいてください。また、セカンドサーブを打った後ラリーをされていて横からボールが入ってきてレットをかけた場合は、ファーストサービスからとなりますのでご注意ください。

5. メディカルタイムについてです。(インカレとリーグの時のみ)

メディカルタイムとは、選手がケガをした時などに取ることができるものです。

おそらく選手の方が、審判に「〇〇が痛いのでメディカルタイムアウトを取りたい」と言うと思われまので、そうしたらトイレットブレイクの時と同様にコート付近にいる学連に「〇〇大学の〇〇選手が〇〇を痛めたと言っているのでメディカルタイムをお願いします」と伝えてもらえればあとは、学連で対処します。

6. ヒートルールについてです。(夏大とインカレの時のみ)

ヒートルールとは、ファイナルセットインした時に行われるルールです。詳しいことは、学連がやるので大丈夫です。ファイナルインした時にヒートルールが使える状況になっていたら、学連の方がコートに入ってきてヒートルールを取るかどうかを聞きに来るので、そのあと選手がコートの外に出て行っても審判の方は水分補給などをしたりしてそのコートで待機をお願いします。

7. 審判が絶対やってはいけないことです。(夏大と新進)

夏大では、オムニコートなので選手がボールの跡がついてるから跡を見に来てくれと審判台から審判を降ろそうとする選手がいますが、決して審判の方は絶対に審判台から降りずに審判台の上から最初の言ったコールをまげずにしっかり自分の意見をつきとってください。

8. 最後に、選手たちは審判の態度をよく見ています。選手に怒られたりして焦ったりする気持ちもわかりますが、そのような態度をとっているとさらに選手を怒らせたりしてしまうので、堂々とした態度で審判を行うようお願いします。